

# わたしと看護

Vol.16

外来 13年目

## “自分らしく過ごす”を支える

私は外来に所属し、患者さんががんを抱えながら  
住み慣れた場所で「自分らしく」過ごすための支援  
に取り組んでいる「外来療養調整看護師」です。

私は患者さんの「自分らしさ」を支えるために、  
患者さんが歩んできた歴史に着目し、何を大切に考  
え、どのように過ごすことを望んでいるかを大事に  
患者さんに「寄り添う」看護を基軸としています。

外来の患者さんは治療による副作用や今後への不  
安、経済面や就労など様々な問題を抱えながら治療  
を継続し、頑張っておられます。そういった問題を  
抱えている患者さんやご家族に一人でも多く気づき、  
寄り添い、様々な職種と一緒に支援していきます。



面談風景



独立行政法人国立病院機構

九州がんセンター

National Hospital Organization Kyushu Cancer Center

看護部